

記載例（４号許可：イベント、パレードなどの場合）

道路使用許可申請書

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

〇〇警察署長殿

住所 **高松市番町四丁目１番１０号**

申請者 **うどんウォーク実行委員会**

氏名 **委員長 面 好雄**

087-833-0110

道路使用の目的	高松市〇〇町における うどんウォーク実施のため
場所又は区間	〇〇町～県庁前～市役所前～〇〇町～〇〇商店街まで（約２KM）
期 間	令和〇〇年４月１日 10時から同年４月２日 16時まで（各日）
方法又は形態	参加者約 100 人で、ウォーキングしながら経路上のうどん店前を巡る
添付書類	「ウォーキング計画書」「経路見取図」「安全対策表」「参加者一覧」等
現場責任者	住所 高松市花ノ宮町 9 丁目 8 番 7 号
氏 名	原 透太
電 話	087-831-0110 （携帯 090-1234-5678）

【申請者】
〔個人の場合〕
住所、氏名を記入して下さい。

〔法人・団体の場合〕
住所、法人名、役職、代表者氏名を記入して下さい。

【道路使用の目的】
目的欄はイベントなどの具体的な名称を記入して下さい。

《悪い例・・・『ウォーキング』『キャンペーン』のみなど。具体的な名称を記入して下さい。》

【場所又は区間】
実際に道路を使用する場所や区間を正確な番地で記載して下さい。

《悪い例・・・『〇〇町付近他５箇所』など。複数個所で行う場合は、それぞれの場所を正確に記入して下さい。》

【期間】
実際に道路を使用する必要最小限の期間を記入して下さい。
道路使用の行為によって許可可能な期間が異なっていますので、詳しくは最寄りの警察署へ問い合わせて下さい。

【各日・終日】
イベントなどが複数日に及ぶ場合、期間欄の右余白部に終日か各日かを記入して下さい。
〔各日〕毎日一定の時間だけ道路を使用
〔終日〕期間の開始から終日まで連続して道路を使用

【現場責任者】
祭りなどで現地詰所を設置している場合は、詰所の所在や電話番号も併せて記入して下さい。
ここに言う現場責任者とは、イベントなどの全体を直接管理できる者を指しますので、何らかの措置が必要な際には確実に連絡が取れる連絡先（携帯番号）を記入しておいて下さい。

道路使用許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条 件	この灰色の部分には何も記載しないこと！ 年 月 日 警察署長 印
-----	--

【方法又は形態】
イベント又はキャンペーンの方法や使用面積について具体的に記載するようになっています。
例・・・『自転車の利用促進を図るため、商店街において展示キャンペーン』などと記入して下さい。

《悪い例・・・『自転車イベント』など。イベントをどのように実施するのが判断できません。》

【添付書類】
イベントを実施するのに必要な「企画書」「見取図」「プログラム」「安全体制表」などのほか、緊急時の連絡体制を疎明する「緊急連絡表」などの関係書面を添付して下さい。
《見取図や道路断面図などの図面関係には、道路全体の幅員や道路を使用する作業幅、残余幅などの幅員をそれぞれ確実に記入して下さい。また、交通誘導員・安全施設などの配置状況も記載して下さい。》

注意事項！

- ☆ 道路使用許可申請書は同じもの（添付書類含む）を２部作成のうえ、道路を使用する場所又は区間を管轄する警察署へ申請して下さい。
- ☆ 道路使用許可は、原則、イベントやキャンペーン開始日の１ヶ月前から申請を受理します。内容によっては申請から交付まで日数がかかる場合がありますので、余裕を持った申請をお願いします。
- ☆ 申請内容によっては、必要な書面の提出をお願いする場合があります。